

# 一戸建ての住宅（既存住宅）住宅性能評価手数料

## 1. 現況検査（必須項目）

（税抜／単位：円）

延べ面積 (㎡)	設計図書有	再検査
200㎡以下	55,000	30,000
200㎡超	70,000	30,000

※ 設計図書が無い場合は、別途御見積りになります。

※ 設計図書有とは、竣工図書又は確認図書「意匠図・構造図（計算書含む）設備」に関する竣工時の図書が整っている場合をいいます。

※ 出張費は「現場検査に係る出張費」によります。

※ 上記金額は、紛争処理支援センターへの負担金を含みます。

## 2. 個別性能評価（選択項目）

（税抜／単位：円）

評価項目		既存住宅	新築時に建設住宅性能評価書が交付された住宅
		設計図書有	
1. 構造の安定に関すること	1-1 耐震等級（構造体の倒壊等防止）	28,000	19,000
	1-2 耐震等級（構造体の損傷防止）	-	
	1-4 耐風等級（構造体の倒壊等防止及び損傷防止）	-	
	1-5 耐積雪等級（構造体の倒壊等防止及び損傷防止）	-	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	1-1に含む（注2）	
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	-	
	1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止[免震建築物]	30,000（注1）	別途見積り
2. 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災）	3,800	2,900
	2-4 脱出対策（火災時）	3,800	
	2-5 耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部）]	-	
	2-6 耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部以外）]	-	
3. 劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級	40,000	2,900
4. 維持管理・更新への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級（専用配置）	-	2,900
5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1 断熱等性能等級	25,000	2,900
	5-2 一次エネルギー消費量等級	25,000	2,900
6. 空気環境に関すること	6-2 換気対策（局所換気対策）	3,800	2,900
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	別表5「化学物質の濃度測定料」	
	6-4 石綿含有建材の有無等	別表6「石綿含有建材の含有率測定料」	
	6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等		
7. 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	3,800（注3）	2,900
	7-2 方位別開口比		
9. 高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級（専門部分）	3,800	2,900
10. 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	3,800	2,900

※ 個別性能評価は選択項目ですので1から10の内1項目のみの評価も可能です。

※ 注1: 評価可能な構造計算書等がない場合は御見積りとなります。

※ 注2: 地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要です。

※ 注3: 開口計算書がない場合、評価手数料は25,000となります。